

平成 30 年 3 月 23 日
 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター
 公益財団法人コミュニティ未来創造基金ひろしま
 株式会社 広島銀行
 株式会社日本政策金融公庫

「ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま」主催
「平成 29 年度ソーシャルビジネスプランコンテスト」
受賞者が決定！！

「ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま」(*)が主催した「ソーシャルビジネスプランコンテスト」の受賞者が決定しましたのでご報告いたします。

(*)「ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま」はソーシャルビジネス事業者からの様々な相談についてワンストップサービスを提供するため、ひろしまNPOセンター、コミュニティ未来創造基金ひろしま、広島銀行、日本政策金融公庫で構成されたネットワークです。(平成 27 年 6 月 16 日に設立)

本コンテストは、地域の身近な課題、環境問題など社会的な課題を解決し得る**新しいビジネスプランを募集**し、その実現を支援することにより、起業家の育成、新しいビジネスの誕生と成長をサポートする目的で開催いたしました。

多数の応募の中から「ソーシャルビジネス支援ネットワークひろしま」及び有識者等で構成する協議会で審査の結果 4 団体の受賞が決定いたしました。

大賞及び優秀賞受賞団体の表彰式を平成 30 年 3 月 15 日(木)に行いました。

<受賞者の特典>

- ・**事業化に向けてのサポート(希望者のみ)**
- ・**受賞プランを幅広く周知(ご本人から情報展開に関する同意がある場合)**
 「ひろしま NPO センターホームページ掲載」、「報道機関等へ情報提供」など

[受賞団体] 詳細は別紙をご覧ください。

	団体名	プランタイトル
大賞	ポリフォニースペースオンオフ 代表 津福 彩夏	子育てママの「やりたい」を応援する託児付きリフレッシュ空間
優秀賞	Firste(ファステ) 代表 光井 祐子	子育てや介護をしながら社会で活躍できる働き方をつくる ～スキマ時間に頼り合って働くキャリアパスの仕組み～
優秀賞	Social Book Café 八チドリ舎 代表 安彦 恵里香	平和を知る、語る、つながる！ 社会と人、人と人をつなげるブックカフェ！
審査員特別賞	デザインオフィス FLATLAND 代表 松本 幸市	島まるごとゲストハウス化計画 ～瀬戸内のくらしを世界無形文化遺産にブランディングする宿～

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先(平日 9:00～17:00)>

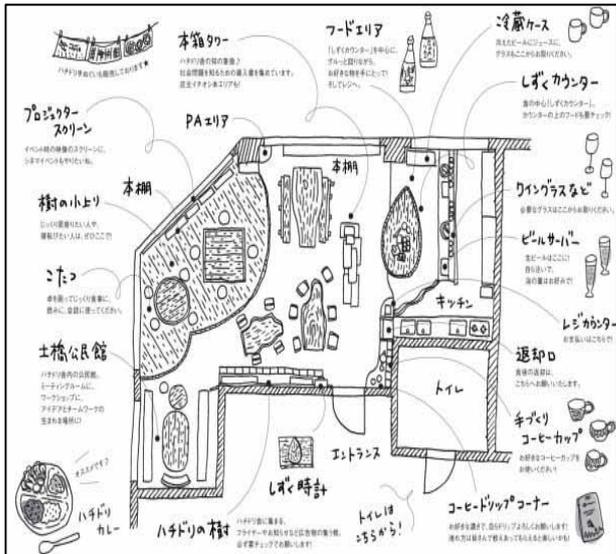
日本政策金融公庫 広島支店(担当:油布(ゆふ)、恩地(おんち))

〒730-0031 広島県広島市中区紙屋町 1-2-22 広島トランヴェールビルディング

TEL:(082)244-2243 FAX:(082)241-6634

【受賞プランの概要】

<p>大賞</p>	<p>団体名</p>	<p>ポリフォニースペースオンオフ 代表 津福 彩夏</p>	<p>プラン タイトル</p>	<p>子育てママの「やりたい」を応援する託児付きリフレッシュ空間</p>																				
<p>●代表自身の子育て経験の中で、子育ては大変だと思ふ悩みの正体は、「やり遂げられない事への焦りや哀しみである」という考え方に辿り着き、自身が苦しんだからこそ、子育て真っ最中のママやこれから子育てを迎える方のために託児付きリフレッシュ空間の開業に至った。</p> <p>●従来の託児付コワーキングスペースは「働くママ」が主にパソコン仕事をする場所である為、広島でのニーズは少ないと考えた。そこで、専業主婦に近かった代表が「あったらいいな」と思うサービスや空間等を追加し、「働いていないママ（育児中を含む）」が気兼ねなくリフレッシュできる様なスペースと作り変えていった。</p> <p>●ポリフォニースペースオンオフでは、①リフレッシュ空間、（ママ向け）、②レンタルスペース（起業ママ向け）、③イベント・講座主催（ママ・お子さま向け）、④イベント企画・集客協力（法人向け）を事業の柱としている。</p> <p>●店内が主に4つのエリアに分かれていることが最大の特徴。4つのエリアを順番に使うことで、親子どちらも負担なく、段階的に離れる事に慣れていく。初回利用のハードルが低くなり、リフレッシュ目的でも罪悪感を持つことなく気軽に利用できる。</p>																								
<p>優秀賞</p>	<p>団体名</p>	<p>Firste(ファステ) 代表 光井 祐子</p>	<p>プラン タイトル</p>	<p>子育てや介護をしながら社会で活躍できる働き方をつくる ～スキマ時間に頼り合って働くキャリアパスの仕組み～</p>																				
<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>始める</td> <td>集まる</td> <td>自立する</td> <td>関わる</td> <td>支える</td> </tr> <tr> <td>イベント参加</td> <td>仕事の入口</td> <td>テレワーク</td> <td>対人的な仕事</td> <td>コーディネート</td> </tr> <tr> <td>リフレッシュを目的とした親子イベント</td> <td>仕事仲間と顔を合わせて仕事をする</td> <td>在宅ワーク等1人で仕事を請け負う</td> <td>コミュニケーション能力が必要な仕事</td> <td>クライアントのヒアリングや見積作成</td> </tr> <tr> <td>家庭と仕事の両立に向けた座談会や登録・説明会</td> <td>ハンドメイド封入作業 試食会 インタビュー</td> <td>入力業務 資料作成 音声起こし デザイン</td> <td>メール代行 イベント受付 出張託児 アシスタント</td> <td>登録ワーカーの募集や進捗管理、最終チェック</td> </tr> </table>					始める	集まる	自立する	関わる	支える	イベント参加	仕事の入口	テレワーク	対人的な仕事	コーディネート	リフレッシュを目的とした親子イベント	仕事仲間と顔を合わせて仕事をする	在宅ワーク等1人で仕事を請け負う	コミュニケーション能力が必要な仕事	クライアントのヒアリングや見積作成	家庭と仕事の両立に向けた座談会や登録・説明会	ハンドメイド封入作業 試食会 インタビュー	入力業務 資料作成 音声起こし デザイン	メール代行 イベント受付 出張託児 アシスタント	登録ワーカーの募集や進捗管理、最終チェック
始める	集まる	自立する	関わる	支える																				
イベント参加	仕事の入口	テレワーク	対人的な仕事	コーディネート																				
リフレッシュを目的とした親子イベント	仕事仲間と顔を合わせて仕事をする	在宅ワーク等1人で仕事を請け負う	コミュニケーション能力が必要な仕事	クライアントのヒアリングや見積作成																				
家庭と仕事の両立に向けた座談会や登録・説明会	ハンドメイド封入作業 試食会 インタビュー	入力業務 資料作成 音声起こし デザイン	メール代行 イベント受付 出張託児 アシスタント	登録ワーカーの募集や進捗管理、最終チェック																				
<p style="text-align:center;">図 難易度別の段階的な仕組み</p> <p>●イベント参加から就労に繋がる段階的なキャリアパスの仕組みを作る。子育てや介護などの家庭での時間を優先しながらスキマ時間で働く仕組みを作ることにより、既存の働き方では暮らしにくいと感じている人が、柔軟かつ多様な働き方を選択することができるようになる。</p> <p>●難易度の異なる幅広い業務を受託することで、キャリアブランクのある人に対し再就労のハードルを下げることができる。離職中の人が多様な仕事を体験することで、キャリアパスを考えるきっかけを提供することができる。</p> <p>●経営課題を持つ企業・個人商店・フリーランサーのビジネス支援サービスを作ることにより、事業者の生産性を高め、地域経済の活性化に繋げることができる。現在の社会問題である人口減少の中で求められる“労働力人口の増加”と“企業の生産性向上”に貢献できる事業である。</p>																								

<p>優秀賞</p>	<p>団体名</p>	<p>Social Book Café ハチドリ舎 代表 安彦 恵里香</p>	<p>プラン タイトル</p>	<p>平和を知る、語る、つながる！ 社会と人、人と人をつなげるブックカフェ！</p>
	<p>●代表はこれまで国際NGOピースボートが企画する地球一周の船旅に参加して以降、5年間勤務。約10年前に広島に移住後、原爆・被爆問題を中心に色々な取り組みを行ってきた。</p> <p>●その経験の過程で広島には、平和についての知識を得たりする「インプット」の機会が多いのに、思いを述べたり、語りあったりする「アウトプット」の場所がないことに気付き、広島を学んだ人と、広島の人が出会う、しっかりと思いを紡ぐ場所を作ろうと思い、ソーシャルブックカフェを開いた。</p> <p>●ヒロシマを訪れる国内及び外国人のみならず、広島に在住する人も含めた平和に関心を持つ人に対し、平和をテーマとしたカフェを開き、情報拠点に留まらず、利用者の交流を深め、気兼ねなく「社会ごと」を語り、学べ、アウトプットする場を提供する。</p> <p>平和や社会問題をテーマにした書籍コーナーを常設し、地元有機野菜をふんだんに取り入れた身体に優しいオーガニックフードを提供するほか、イベントも定期的に開催し、ゆったりとした寛げる空間を提供する。</p> 			
<p>審査員 特別賞</p>	<p>団体名</p>	<p>デザインオフィス FLATLAND 代表 松本 幸市</p>	<p>プラン タイトル</p>	<p>島まるごとゲストハウス化計画 ～瀬戸内のくらしを世界無形文化遺産にプランディングする宿～</p>
	<p>●2014年に故郷である大崎上島町で移住体験型シェアハウスを運営。近年、大崎上島町が「教育の島」としてグローバルリーダー校（広島叡智学園）の建設やアショカ財団の大学誘致に向けた動きが予定されている。また移住した若者達によって大崎上島町観光協会も立ち上がったことを受け、今後交流人口の増加、移住促進による地域コミュニティ回復のためにシェアハウスだけでなく数日単位で気軽に泊まることのできる場、地域の魅力を発信する大崎上島の観光拠点ともなりうる宿泊施設（ゲストハウス&クラフト）の必要性を感じ、開業を行うこととした。</p> <p>●本事業では大崎上島町の南部にあるかつての港町の空き家を活用した15名程度が宿泊できる宿を開業し年間5000名の宿泊客を呼び込む。大崎上島にゲストハウスができることで、しまなみ海道やとびしま海道沿いにあるゲストハウスと連携し瀬戸内に旅行者を呼び込むことができ、大崎上島だけでなく島それぞれの文化体験をゲストに提供することができる。</p> <p>●拠点となる大崎上島のゲストハウスの共有スペースには、モノづくりを行えるクラフトスペースがあり、島や世界を代表するクリエイター達とお土産づくりや島の食材を使った調理体験を行うことができる。また宿となる場所はかつて宿場町として賑わった場所であり、周辺の空き家を活用し古民家改修体験を提供。ゲストは次に泊まる客室を島民と共に作ることができる。宿があるエリアの町並みを一軒の宿をフロントとした分散型客室として地域空き家の活用し、宿泊客が長期滞在を希望する場合はシェアハウスへと移る。</p> <p>●代表は行政の移住コーディネーターとして活動しており、住居としての空き家紹介や地域移住サポートも行っていく。</p>			